

町政をになう人たち

開票の結果、22名の新しい議員が誕生しました。新議員は来年の1月1日に就任し、4年間町の政治をになうことになりました。
新しく決まった議員22名の横顔を紹介します。

(左へ得票順、敬称略)



渡辺 啓治
小幡850の1
大正10年6月23日生
農 業



岡野 重巳
大塚1874
昭和4年6月10日生
農 業



真家 正一
真家1115
大正10年2月22日生
建 設 業



永井 清
東成井1213
大正14年8月10日生
会 社 社 長



中村 謙一
柿岡1938
昭和8年7月5日生
会 社 役 員



大久保 芳太郎
柿岡1904の1
昭和9年6月9日生
農 業



峯 広近
上曾309の2
明治38年10月27日生
会 社 役 員



野内 和夫
柿岡1834
昭和5年8月28日生
会 社 常 務



菊地 茂雄
柿岡1932の1
大正8年4月11日生
書 籍 商



富田 新一
下林188
大正11年3月4日生
農 業



岩本 佳之
須釜1229
大正5年4月22日生
農 業



桜井 敏雄
下林3083の2
明治44年10月3日生
農 業



足立 清
上曾2703
昭和5年5月14日生
農 業



桜井 正
上青柳605
大正2年1月1日生
農 業



助川 愛民
弓弦32の1
明治31年6月28日生
農 業



原田 孟
半田1696
大正7年1月1日生
農 業



島田 喜久雄
嘉良寿理188
大正14年11月4日生
農 業



鈴木 貫一
小幡268
明治42年3月30日生
農 業



田中 拓
瓦谷3450
大正14年5月5日生
農 業



関 惇三
吉生741
大正7年3月15日生
不 動 産 業



鈴木 栄治
瓦谷456
大正3年12月13日生
農 業



永井 敏夫
山崎1567の3
昭和3年7月20日生
農 業

住所証明書を忘れずに
十二月一日から、軽自動車および二輪の小型自動車の使用届出書には、住所証明書の添付が義務づけられます。これがない場合は、受理されませんので、忘れずに添付してください。
なお、証明書は住民課窓口または出張所で交付を受けてください。

成人式典
いろいろな記念行事
成人となれる人たちが結成された成人式実行委員会で、どのような方向で式典を行なうか検討してきましたが、次のとおり決まりました。
日時 一月十五日午前十時から
場所 柿岡中学校体育館
記念行事

12月の納税
固定資産税 第3期
国民年金保険料
10・11・12月分
有線放送使用料
10・11・12月分

共同募金は、目標額八万四千〇〇〇円に対し実績額八二万五〇〇〇円を達成し、達成率は一九・九パーセント。歳末募金は、目標額二二万円に対し実績額二四万七千七百〇〇円を達成し、達成率は一一七・一パーセントと目標額を大きく上回りました。
あつまったお金は、共

○成人者論文の発表(募集した中から四名くらい)
○記念講演(茨城放送編集部長)その他
なお、式典では今までどおり「成人証書」が成人者に贈られます。

昭和四十六年度の共同募金は十月一日から実施に入りましたが、みなさんの暖かいご協力と友情によって、よい成績をおさめることができました。心からお礼を申し上げます。
共同募金は、目標額八万四千〇〇〇円に対し実績額八二万五〇〇〇円を達成し、達成率は一九・九パーセント。歳末募金は、目標額二二万円に対し実績額二四万七千七百〇〇円を達成し、達成率は一一七・一パーセントと目標額を大きく上回りました。

同募金の八二万五〇〇〇円は、県共同募金会に、歳末募金の二四万七千七百〇〇円は町内の恵まれない人たちが老人ホームの入所者などに配分することになりました。
なお、歳末募金の特殊寄付者は次のとおりです。
○八郷ライオンズクラブ 三〇、〇〇〇円
○老人クラブ連合会 八、二〇〇円
○大字柿岡鈴木宏武さん 二、〇〇〇円
このほか、大字柿岡畔川吉太郎さんから衣類二五着、絵本一七冊の寄贈があり土浦地方福祉事務所を通して施設におくりました。

共同募金
目標額を上回る

紙上講座

十二月にはいと、いろいろなところで忘年会が催されるが、忘年の意味は、年末になってその年を送る、年を忘れるなどなのに、実際にはその真意を忘れられている。

ことしは、ドルショックでボーナスが少ない。仕事が出来ないか、たやけ気味で、年忘れどころかそのふんまんを次の年まで持ち越してしまおうとも考えられます。

ことしの忘年会は読んで字の通り、悲しみも、悩みもきれいに洗い流して、きょうはきょう、きょうはきょうと、それこそ新しい年を迎えたいものです。

いつまでも過去にこだわってよくよしていても、しかたのないものです。もちろん私たちは、過去を振り返りてみただめいかねばなりません。過去を十分反省した上で、そのつづを踏まないよう心がけ、たくましく生きる道をみだしていくことが望ましいのです。

「田の草をとってそのまま肥しかな」、雑草のはえない田は肥えていない。だといってそのままにしておけない。雑草は取らなければならぬから、それを取ってそのまま肥料にしてしまおうという人間の知恵を読んだものでしょう。これを私たちの世界に置きかえ、いろいろな過去の失敗や問題は、新しい出発や計画に

きのうはきょう

きょうはきょう

教育長 桜井 隆一

役立てる心意気がなくてはならないということです。したがって忘れるということは、それによくよくなるなどいいたいです。そして、きょうのまた来年のやるべきことが決つたら、それに全身全霊を打ち込みたいものです。

梵語に、三昧(さんまい)という語がありますが、「読書三昧」「釣三昧」「囲碁三昧」といわれるように、自分とすることが、まったく不可分のものとなつて、それ以外のものは問題にならない状態をいいたのですが、自分の仕事に打ち込めるほどの幸福はほかにないでしょう。しかし、そうしたときにも失敗はあります。そのときは、その正体をしっかりとみきわめて、それを過去のこととしてたくましく生きる弾力性のある人間になるよう努力したいものです。

また、住するところなし、とのことばもありますがあぶない、どうかな、うまくやってみようとか、なにか執着するところがあると失敗が多いものです。したがって、のびのびとくだわりのない活動に成功のものがあるはずで。



一九七一年にくだわりを残さず、元気に越年されて一九七二年を、きょうの私は、きょうの私ではないとの気持で、新しい年を迎えられるようお祈りします。

「健康家庭」ことしは187世帯

感謝状と記念品を贈る



昭和四十五年度の「健康家庭」に感謝状を贈る贈呈式が、十一月二十四日午前十時から八郷公民館で行なわれました。

この一年間、まったく保険証を使わずしかも保険税を完納している世帯が健康家庭の対象となります。町には、該当する世帯が一八

助役から「健康家庭」に感謝状が手渡される

成人病対策に

食生活推進員の研修会

成人病である高血圧や糖尿病を予防するには、まず食生活の改善が必要です。

町では、各地区に食生活改善推進員さんをお願いし、その人々を通して食生活に対する認識を深めていただいています。

町は、石岡保健所管内で、尿病の疾患が多く出ています。このようなところから



推進員は、十数回の講習を受けた人たちはばかりで、研修会では真剣に勉強し、学んだことがらを部落の集まりなどがあるときなどに取り入れ、食生活改善を行なっています。

なお、各地区では地区推進講習会を実施し、その中ではキッチンカーによる料理講習も行なってきました。部落のみならず、これらの講習会を「実際に自分たちもいっしょになって料理の作り方や味つけなどの講習ができるのでわかりやすい。栄養士とも話し合いができるので、たいへん勉強

「可搬式動力ポンプ」に優勝 郡操法競技大会

本校グラウンドで行なわれた「郡操法競技大会」の「可搬式動力ポンプ」に出場した町の代表チーム(第四分団)は、

「郡操法競技大会」は、十二月二日に行なわれ、郡内から一二の代表チームが参加して競技が行なわれました。町の代表チームは「可搬式動力ポンプ」「自動車ポンプ」ともに一番目に

「可搬式動力ポンプ」は、町では、食生活に対する認識を改めていただくために、今後も各地区での料理講習会を数多く実施していく方針です。

七世帯あり、感謝状贈呈式では、助役からそれぞれの世帯に記念品をそえて感謝状がおくられました。

感謝状贈呈式の席上、助役は町の国民健康保険行政に対するみなさんのご協力にお礼のことばをのべ、さらに今後のご協力をお願いしました。そのほか、来賓の人たちからは出席した人たちにお祝いのことばがのべられました。これに対して大字下林の倉持義盛さんが、感謝状を受けた人々を代表して「健康に注意して来年もこの席で会うことを約束します」と力強く謝辞をのべました。

感謝状を受けた地区ごとの健康家庭世帯数は次のとおりです。

- 柿岡二九 ● 小幡三三
- 芦穂三五 ● 恋瀬二〇
- 瓦会二九 ● 園部二二
- 林一四 ● 小枝一五

町では、三年計画ですすめられる消防整備計画の初年度にあたり、この計画にあわせて自動車ポンプ三台を購入したものです。購入した自動車ポンプは一台二二〇万円、備品を加えた購入費は七二二万円です。

八郷公民館で行なわれた「引き渡し式」

自動車ポンプ三台を購入する 消防の機動力を強化

町では、あたらしく三台の消防自動車ポンプを購入し青柳部落(第二分団第八部)、片野部落(第一分団第五部)、吉生部落(第三分団第一部)に配置しました。

ことしは、三年計画ですすめられる消防整備計画の初年度にあたり、この計画にあわせて自動車ポンプ三台を購入したものです。購入した自動車ポンプは一台二二〇万円、備品を加えた購入費は七二二万円です。

引き渡し式は、さる十一月十六日、八郷公民館グラウンドにそれぞれの分団員をむかえて行なわれ、助役から原田消防団長に自動車ポンプのキーが手渡されました。

これら町には合計一四台の自動車ポンプが配置されたわけで、消防体制の機動力はいちだんと強化されました。



「肩こり」に注意

「肩こり」は、日本人の専売特許とさえいわれます。その理由として、白米食とまくらがあげられています。

まくらについては、日本まくらには小さすぎ、堅すぎて肩を保護するといふたいせつな役割りを、とくに冬期にははたせません。しかし、肩こりはいろいろなことからなるわけで、例えば、狭心症のときは左の肩がこつたり、肋膜炎、結核、胃炎、胃かいよう、胆石などのときは右の肩がこるといわれます。また、脚気、糖尿病、アルコール中毒、高血圧、神経衰弱などいゆるノイローゼ、更年期症などさまざまなものでも肩こりがきます。このほか、無理な姿勢での読書、虫歯、あるいは乱視を見のがしていたりして、肩こりがきます。

治療としては、医師に注射をしてもらうか、肩たたき、マッサージ、あんま、はり灸などいろいろと治療法がありますがどうしてもなおらないときは、原因がないかどうかを考えなおす必要があります。

秋季町民庭球大会

小野・加藤組が優勝する

秋季町民庭球大会が、十二月四日午後一時から八郷公民館テニスコートで行なわれ、小野三郎・加藤秀夫組(八郷高校)が優勝しました。

参加したのは町の職員や高校生など一六チームで、最後まで熱戦が展開され優勝チームには、体育協会長杯が贈られました。

試合の結果は次のとおりです。

優勝 小野三郎・加藤秀夫組

準優勝 笹沼登・植木信夫組

三位 山中和夫・飯島功恭組 菊地武・岡野清人組

エネルギーの補給

寒くなると暖房にはかり頼りがちですが、太陽の光を浴びる間は、できるだけ日光のエネルギーを利用するようにしたいものです。それには、日をささげる庭の木の枝を切り払い、ガラスをよく磨くなどして、部屋の中に光を取り入れるのも一つの方法です。